

なぜ、地域のお役に立つと会社が成長するのか

東京 25日・三省堂書店神保町本店

- ① 「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」 プレイディみかこ著 (新潮社・1485円)
- ② 「クスノキの番人」 東野圭吾著 (実業之日本社・1980円)
- ③ 「FACTFULNESS」 ハンス・ロスリングほか著 (日経BP社・1980円)
- ④ 「知的再武装60のヒント」 池上彰・佐藤優著 (文芸春秋・935円)
- ⑤ 「世界のニュースを日本人は何も知らない」 谷本真由美著 (ワニブックス・913円)
- ⑥ 「日本文化の核心」 『ニッポン』 松岡正剛著 (1000円)

静岡 26日・戸田書店静岡本店

- ① 「なぜ、地域のお役に立つと会社は成長するのか」 藤田源右衛門著 (あさ出版・1650円)
- ② 「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」 プレイディみかこ著 (新潮社・1485円)
- ③ 「クスノキの番人」 東野圭吾著 (実業之日本社・1980円)
- ④ 「話すチカラ」 斎藤孝・安住紳一郎著 (ダイヤモンド社・1540円)
- ⑤ 「日本・破綻寸前」 藤巻健史著 (幻冬舎・1430円)
- ⑥ 「藤田ニコル写真集 好きになるよ？」 藤田ニコル著・曾根将樹撮影 (講談社・2750円)
- ⑦ 「人は話し方が9割」 永松茂久著 (すばる舎・1540円)
- ⑧ 「はじめてのやせ筋トレ」とがわ愛著 (KADOKAWA・1320円)
- ⑨ 「サル化する世界」 内田樹著 (文芸春秋・1650円)
- ⑩ 「乃木坂46与田祐希 2nd写真集 無口な時間」 菊地泰久撮影 (光文社・2035円)

週間

ベストセラー



書籍タイトル「なぜ、地域のお役に立つと会社は成長するのか」当社が年月を経て積み重ねたCSRのノウハウが詰まった一冊が、この度、戸田書店静岡版でランキング一位となりました。戦略的CSR活動で会社の業績を伸ばす方法を事例と共に紹介しています。この一冊が地域の中企業様のお役に立てれば幸いです。今後も地域の皆様と知恵を絞り、汗をかいて、お役立ちできるように精進していきます。

令和2年(2020年)3月29日(日)

静岡新聞掲載